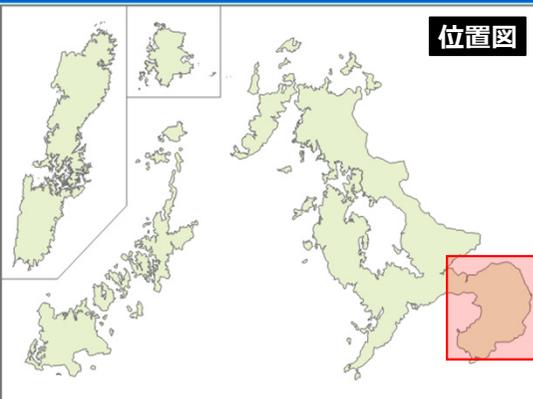
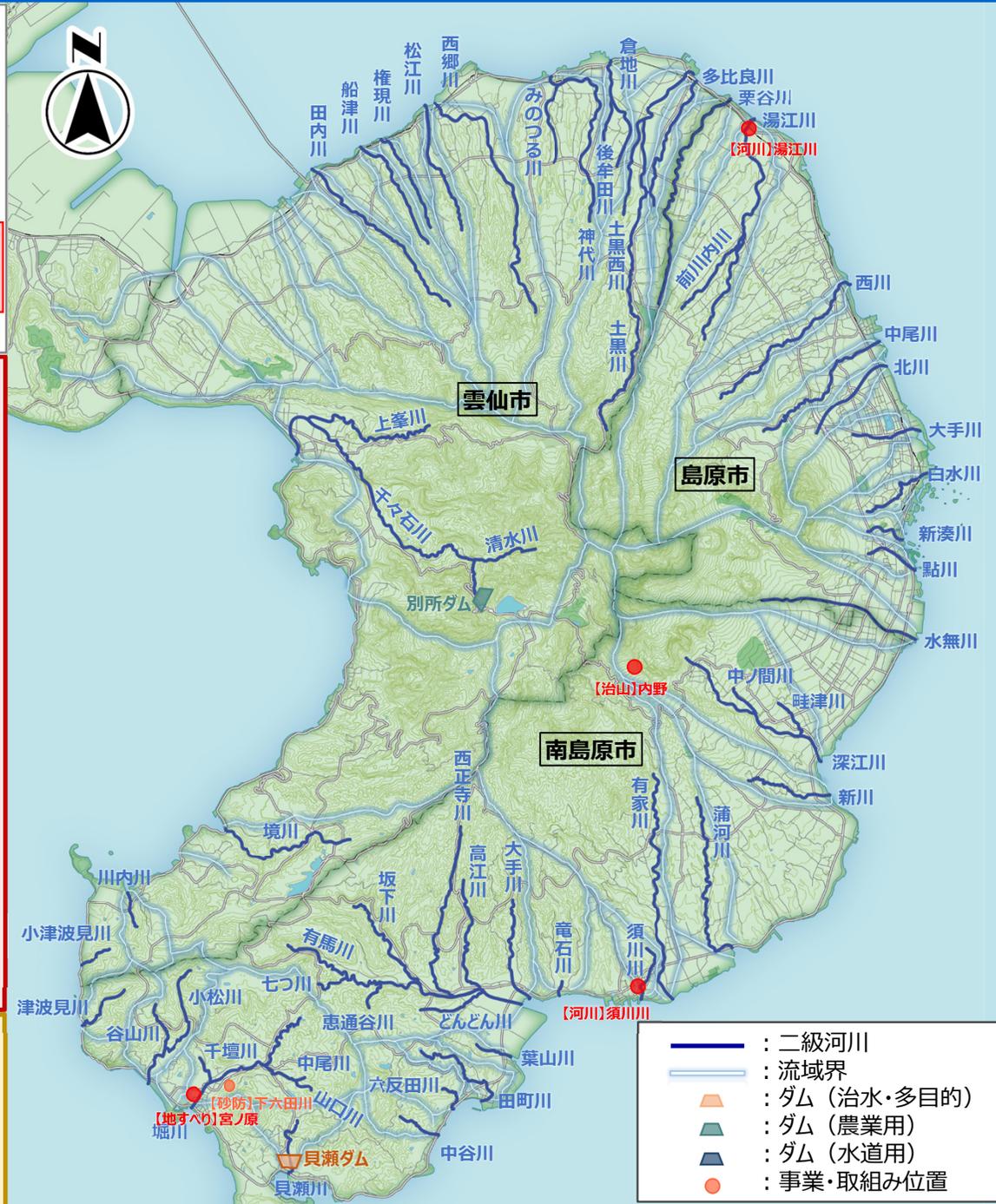


島原半島圏域二級水系流域治水プロジェクト【位置図】

～島原半島圏域の治水対策・急激な水位上昇から自ら身を守る防災・減災対策～



位置図



◆令和3年の豪雨等、島原半島圏域の河川では洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、ハード・ソフト両面で対策を進める必要がある。
◆以下の取組みを実施していくことで、湯江川、須川川においては、一定規模の洪水を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図るとともに、併せてソフト対策を推進することで住民の適時適切な避難行動を促す。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ①-1 二級河川整備
湯江川、須川川
- ①-2 既存ダムにの有効活用
別所ダム
- ①-3 ため池活用検討
- ①-4 排水設備等による雨水浸水対策
- ①-5 砂防関連施設整備
下六田川、宮ノ原地区
- ①-6 保安林・民有林の保水能力の向上
- ①-7 治山施設等の整備
- ①-8 一定規模以上の開発行為に対する雨水流出に係る規制・指導に対する調整池設置の指導

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ③-1 河川水位情報等の充実
- ③-2 雨水浸水の監視体制の充実
- ③-3 関係機関と協力した防災教育の促進
- ③-4 関係機関と協力した防災推進員（自主防災リーダー）の養成促進
- ③-5 住民に対する防災意識の普及啓発
- ③-6 防災無線等を活用した防災情報の発信
- ③-7 要配慮者利用施設の避難確保計画作成・訓練実施の促進
- ③-8 洪水、土砂災害ハザードマップの作成・周知
- ③-9 ため池ハザードマップの作成・周知
- ③-10 まるごとまちごとハザードマップの取組みの調査・検討
- ③-11 危険な空き家の適正管理・除去の促進
- ③-12 防災気象情報の普及啓発(外国人向けリーフレット作成)

被害対象を減少させるための対策

- ②-1 防災指針を位置づけた立地適正化計画の検討、策定

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

島原半島圏域二級水系流域治水プロジェクト ロードマップ

区分	対策内容	実施主体	工程			備考
			短期 (～5年)	中期 (5～15年)	長期 (15年～)	
① 氾濫をできるだけ防ぐ、 減らすための対策	①-1 二級河川整備	長崎県				
	①-2 既存ダムの有効活用	雲仙市				
	①-3 ため池活用検討	雲仙市、南島原市				
	①-4 排水設備等による雨水浸水対策	島原市				
	①-5 砂防関連施設整備	長崎県				
	①-6 保安林・民有林の保水能力の向上	森林管理署、長崎県				
	①-7 治山施設等の整備	森林管理署、長崎県				
	①-8 一定規模以上の開発行為に対する雨水流出に係る規制・指導に対する調整池設置の指導	長崎県				
② 被害対象を減少させるための対策	②-1 防災指針を位置づけた立地適正化計画の検討、策定	雲仙市、南島原市				
③ 被害の軽減、早期復旧・復興 のための対策	③-1 河川水位情報等の充実	長崎県				
	③-2 雨水浸水の監視体制の充実	島原市				
	③-3 関係機関と協力した防災教育の促進	長崎地方気象台、長崎県				
	③-4 関係機関と協力した防災推進員（自主防災リーダー）の養成促進	長崎地方気象台、長崎県				
	③-5 住民に対する防災意識の普及活動	長崎地方気象台、島原市、 雲仙市、南島原市				
	③-6 防災無線等を活用した防災情報の発信	島原市、雲仙市、南島原市				
	③-7 要配慮者利用施設の避難確保計画作成・訓練実施の促進	長崎地方気象台、長崎県、 島原市、雲仙市、南島原市				
	③-8 洪水、土砂災害ハザードマップの作成・周知	島原市、雲仙市、南島原市				
	③-9 ため池ハザードマップの作成・周知	島原市、雲仙市、南島原市				
	③-10 まるごとまちごとハザードマップの取組みの調査・検討	島原市、雲仙市、南島原市				
	③-11 危険な空き家の適正管理・除去の促進	島原市、雲仙市、南島原市				
	③-12 防災気象情報の普及啓発(外国人向けリーフレット作成)	長崎地方気象台				

島原半島圏域二級水系流域治水プロジェクト取組内容

区分	対策内容	実施主体	(1)具体的な事業又は取組み内容等
①氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策	①-1 二級河川整備	長崎県	(湯江川、須川川)河川改修及び維持管理
	①-2 既存ダムの有効活用	雲仙市	(別所ダム)ダムによる洪水調節、事前放流の検討
	①-3 ため池活用検討	雲仙市	(防災重点農業用ため池)事前放流の検討
		南島原市	(防災重点農業用ため池)事前放流の検討
	①-4 排水設備等による雨水浸透対策	島原市	(新田地区、音無川)雨水排水対策の適切な維持管理による浸透被害の防止・軽減
	①-5 砂防関連施設整備	長崎県	(下六田川)砂防、(宮ノ原地区)地すべり対策
	①-6 保安林・民有林の保水能力の向上	長崎県	間伐等の森林整備
		森林管理署	間伐等の森林整備
①-7 治山施設等の整備	長崎県	(内野地区)治山ダム等の治山施設整備	
	森林管理署	治山ダム等の治山施設整備	
①-8 一定規模以上の開発行為に対する雨水流出に係る規制・指導に対する調整池設置の指導	長崎県	一定規模以上の開発行為に対する雨水流出に係る規制・指導に対する調整池設置の指導(再掲)	
②被害対象を減少させるための対策	②-1 防災指針を位置づけた立地適正化計画の検討、策定	雲仙市	立地適正化計画における防災指針の検討
		南島原市	立地適正化計画における防災指針の制定
③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	③-1 河川水位情報等の充実	長崎県	危機管理型水位計、河川監視カメラ、ナックススマホ版等、情報の充実
	③-2 雨水浸透の監視体制の充実	島原市	雨水浸透リスク箇所への監視システム導入により、豪雨時に水防対応の迅速化に寄与する。(音無川、新田町、津町)
	③-3 関係機関と協力した防災教育の促進	長崎県	県政出前講座、小学生補助教材作成補助
		長崎地方気象台	気象防災に関する出前講座、ワークショップの開催等
	③-4 関係機関と協力した防災推進員(自主防災リーダー)の養成促進	長崎県	長崎県防災推進員養成講座などの防災意識を向上させるための講座を開催
		長崎地方気象台	防災推進員(自主防災リーダー)養成講座への協力
	③-5 住民に対する防災意識の普及啓発	島原市	自主防災会組織の再編・活動補助金の支給、防災マップの配布、出前講座の実施等
		雲仙市	自主防災組織の活動促進、防災訓練の実施
		南島原市	防災訓練の実施・自主防災組織等へ防災講話の実施 → 防災意識の向上
		長崎地方気象台	防災講演会や研修会の開催等
	③-6 防災無線等を活用した防災情報の発信	島原市	防災行政無線を活用した気象情報・避難情報の配信、防災ラジオの無償貸与
		雲仙市	防災行政無線を活用した気象情報・避難情報の配信、戸別受信機の配布
南島原市		防災行政無線を活用した気象情報・避難情報の配信、防災ラジオの配布	
③-7 要配慮者利用施設の避難確保計画作成・訓練実施の促進	島原市	対象施設に対し計画・訓練実施の説明会を実施。(浸水は要配慮者施設なし。)	
	雲仙市	要配慮者利用施設への出前講座の実施、避難訓練実施状況の確認	
	南島原市	計画作成方法の講習会を開催	
	長崎県	避難確保計画の作成支援を目的とした講習会への出席	
長崎地方気象台	要配慮者利用施設等管理者向けの防災気象情報利用活用説明		
③-8 洪水、土砂災害のハザードマップの作成・周知	島原市	(大手川)ハザードマップ作成、住民配布、HP公表	
	雲仙市	(山田川、本明川水系、二級河川)ハザードマップ作成、住民配布、HP公表	
	南島原市	ハザードマップの改定、住民配布、HP公表	
③-9 ため池ハザードマップの作成・周知	島原市	(防災重点農業用ため池)ハザードマップ作成、住民配布、HP公表	
	雲仙市	(防災重点農業用ため池)ハザードマップ作成、住民配布	
	南島原市	(防災重点農業用ため池)ハザードマップ作成、住民配布、HP公表	
③-10 まるごとまちごとハザードマップの取組みの調査・検討	島原市	水害リスクや避難に関する看板等の設置検討	
	雲仙市	水害リスクや避難に関する看板等の設置検討	
	南島原市	水害リスクや避難に関する看板等の設置検討	
③-11 危険な空き家の適正管理・除去の促進	島原市	危険な空き家の適正管理・除去の促進を行うことにより、2次被害の防止や被災後の復旧・復興作業の妨げになることを防ぐ	
	雲仙市	危険な空き家の適正管理・除去の促進を行うことにより、2次被害の防止や被災後の復旧・復興作業の妨げになることを防ぐ	
	南島原市	危険な空き家の適正管理・除去の促進を行うことにより、2次被害の防止や被災後の復旧・復興作業の妨げになることを防ぐ	
③-12 防災気象情報の普及啓発(外国人向けリーフレット作成)	長崎地方気象台	「キキクル」作成・周知	